

第66回中小企業団体 全国大会開催

全国中小企業団体中央会と都道府県中小企業団体中央会は、10月23日（木）、「日比谷公会堂（東京都千代田区日比谷公園1・3）」において、第66回中小企業団体全国大会を開催した。

今大会は、『団結は力 見せよう 組合の底力！ ～組合で進めよう！中小企業の持続的発展～』をキャッチフレーズに、全国から中小企業団体の代表者等2千名（本県からは91名）が参集した。

▼中小企業団体全国大会：毎年一回、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、その決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の確立を訴え、組合組織を基盤にして中小企業の安定的な振興発展を目指しています。また、組織、金融、税制、労働及び商業の各分野別に専門委員会を設置し、その時々の中小企業者の要望等を取りまとめ、その実現方に努めるとともに、中小企業者の意見が施策に反映されるよう努めています。

【大会の目的】

わが国経済は、アベノミクスの影響等により、景気の好転の兆しが見えつつあるものの、多くの中小企業者は、依然として景気回復を実感できない状況にある。

こうした中、地域経済を担い、地域の雇用と暮らしを支える中小企業者が、未来に希望を持つて確実な将来展望を切り拓いていけるようにすることこそが喫緊の課題となっている。

中小企業団体全国大会は、中小企業者自らが組織する全国3万組合等が有する差し迫った意見を総意としてとりまとめ、これを内外に広く表明するとともに、中小企業者による中小企業者の持続的発展のための組織である組合等をはじめとする連携組織の発展に向けた不断の努力を決意することにより中小企業の振興施策の強化、安定した中小企業の成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的とする。

【大会内容】

- ▼ 祝辞
- ▼ 議事（議案審議・意見発表・決議）
- ▼ 表彰式（優良組合・組合功労者・中央会優秀専従者等）
- ▼ 大会宣言

【決議事項】

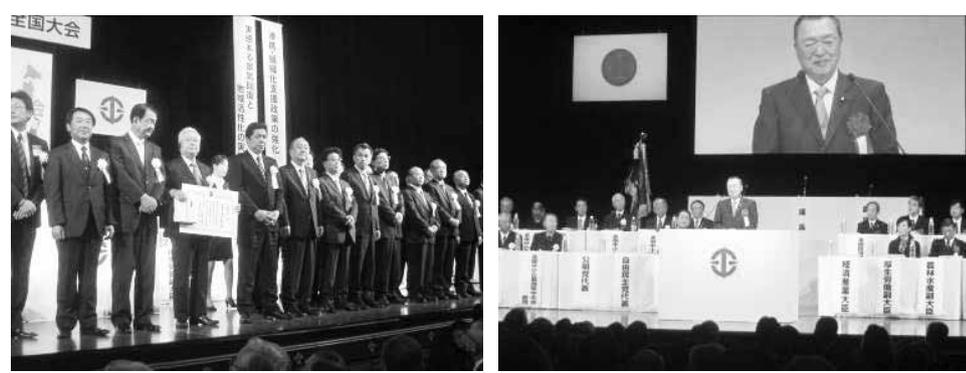
《Ⅰ. 実感ある景気回復と中小企業・小規模事業者の持続的発展》

1. 地域活性化と一体となった中小企業対策の実行
2. 東日本大震災からの着実な復興支援の加速化
3. 東京電力福島第一原子力発電所事故の克服
4. 中小企業・小規模事業者の連携・組織化支援政策の強化
5. 中小企業団体中央会の支援体制の強化・拡充
6. 公正な競争環境の整備
7. 官公需対策の推進・強化

《Ⅱ. 地域を支える中小企業の活力強化》

1. 資金調達の円滑化と改訂成長戦略を具現化する金融支援の強化
 2. 中小企業・小規模事業者の活性化税制の拡充
 3. 商店街等及び中小小売商業の活性化支援の拡充
 4. 中小流通業・サービス業の生産性の向上
 5. 社会保障制度の見直し
 6. 中小企業の実態を踏まえた労働・教育対策の推進
- なお、大会の席上、千葉県からは次の方々表彰された。

【優良組合】▼木更津総合卸商業団地協同組合（代表理事 堀内 正二）
 【組合功労者】▼藤井 秀美（柏市工業団地協同組合 代表理事）
 ◎大会の詳細は、全国中小企業団体中央会のホームページをご確認下さい。



第66回中小企業団体全国大会